

議 題	「(仮称)前原横渚海岸駐車場整備事業」の住民説明会について
日 時	令和4年12月27日 午後6時30分から午後8時40分まで
場 所	鴨川市前原 60 番地 鴨川市中央公民館
出席者	鴨川市役所 平川副市長 野村建設経済部長 商工観光課 真田課長、矢代課長補佐
参加者	市民または市外住民 約70名
配布資料	別添のとおり

説 明 会 内 容	
発 言 者	発 言 内 容
市 (矢代)	<p><開 会>18:30</p> <p>こんばんは。ご案内の時刻になりましたので、只今から仮称前原横渚海岸駐車場整備事業住民説明会を始めさせていただきます。本日は年末の大変お忙しい中ご足労頂きまして、誠にありがとうございます。本日の司会進行を務めさせていただきます。商工観光課 矢代と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>なお、本日の説明会ですけれども、終了は20時ごろを目安として考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。それでは初めに開会にあたりまして出席者の紹介をさせていただきます。</p> <p>副市長 平川潔でございます。</p>
市 (副市長)	はい、平川でございます。よろしくお願いいたします。
市 (矢代)	建設経済部長 野村でございます。
市 (野村)	こんばんは。野村でございます。よろしくお願いいたします。
市 (矢代)	商工観光課 真田でございます。
市 (真田)	はい、真田でございます。よろしくお願いいたします。
市 (矢代)	<p><あいさつ></p> <p>それでは最初に平川副市長よりご挨拶を申し上げます。</p>
市 (副市長)	<p>改めまして皆様、こんばんは。只今ご紹介を頂きました副市長の平川でございます。どうぞよろしくお願いいたします。本日は、年末の大変お忙しい中、説明会にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>ご参会の皆様には、平素より市政全般にあたり温かいご理解、ご協力を賜っておりますこと重ねてお礼申し上げます。</p> <p>早いものでございまして、本年も残すところ、あとわずかになりました。新型コロナウイルス感染症がまだまだ猛威をふるい皆様の生活に影響を及ぼしている状況でございまして、インフルエンザの影響も懸念されているところでございます。</p>

ご参会の皆様には、健やかに新年を迎えられますよう、この2つの感染症の予防対策には、引き続きご注意くださいようお願い申し上げます。

さて、本日は前原横渚海岸における駐車場整備事業に関しまして、地域の皆様にご説明をさせていただきたく、説明会を開催させていただきました。現在、本市におきましては、海辺の魅力づくり推進事業として、日本の渚100選にも選ばれております前原横渚海岸を中心に、本町通り、新町通り、そして昭和通り等、本市の中心でございましたこのエリアに、新たな賑わいを創出すべく様々な事業を展開させていただいております。

その取組の一つが、現在、民間事業者により新たな施設整備が行われております魅力体験広場「鴨川シーサイドベース」でございます。本事業につきましては、鴨川フィッシャリーナの後背地に実施をいたしているものでございますけれども、この土地は、これまで網干場や一時的な駐車場等の利用がなされて参りましたけれども、造成以来、20数年に渡りまして恒常的な活用がなされてこなかった土地でございます。

こうした中で、前原横渚海岸を中心とした周辺地域の活性化、年間を通じた賑わいの創出に向けまして、市民会館周辺と併せ、重要な拠点の一つとして、先ずは公園部分を行政が整備をさせていただき、商業施設部分につきましては、公募により民間事業者をお願いをする手法で、整備を進めているものでございまして、これがオープンをいたしました際には、多くの来場者が見込まれるところでございます。

今般の駐車場整備は、こうした取組の一環といたしまして、夏の駐車場不足はもとより、年間を通じた海辺の賑わいを進めていく中で、必要な施設として整備を行おうとするものでございます。

また、ご出席の皆様には、既にご存知の方もいらっしゃると思いますが、今般の駐車場整備は、前原横渚海岸の一部を活用させていただき、砂浜に駐車場を整備する予定といたしております。

本日は、この後、事業概要等につきまして、担当よりご説明をさせていただきますとともに、ご出席をいただきました皆様からは、駐車場整備に伴う忌憚のないご意見を頂戴したいと存じておりますので、どうぞよろしくお願いを申し上げまして、開会に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いをいたします。

<説明>

- ・(仮称) 前原横渚海岸駐車場整備事業の経緯等について
- ・(仮称) 前原横渚海岸駐車場整備工事の概要について
- ・(仮称) 前原横渚海岸駐車場の運営管理(案)について

市
(矢代)

ありがとうございます。続きまして仮称前原横渚海岸駐車場整備事業につきまして、事業概要の説明をさせていただきます。

なお、ご質問につきましては説明が終わり次第お受けしたい考えておりますのでご了承をいただきますようお願いいたします。それでは事業内容につきまして商工観光課 真田よりご説明させていただきます。

市
(真田)

はい、皆様こんばんは、商工観光課、課長の真田と申します。
それでは、お手元の資料に基づきまして説明の方をさせていただきます。それでは、先ず説明の冒頭にあたりまして駐車場整備に関する経緯についてを簡単に説明させていただきます。配布資料の1ページ目をご覧くださいと思います。

最初に、1の駐車場不足の現状について申し上げます。

前原・横渚海岸は、夏期には多くの海水浴客や、釣り、サーフィンなどを楽しむ観光客が訪れますが、常設の駐車場が少なく、繁忙期には、路上駐車による交通トラブルや近隣への迷惑駐車行為などの問題が発生しております。

続きまして、2の夏期駐車場の開設状況について申し上げます。

令和3年度以前は、鴨川フィッシャリーナ後背地に夏期臨時駐車場を開設しておりました。このような中、前原・横渚海岸を中心とした海辺エリアの活性化を図るため、魅力体験広場での施設整備が始まり、夏期臨時駐車場としての利用ができなくなりましたことから、令和4年度は、体育センターに臨時駐車場を開設したほか、鴨川令徳高校及び諏訪神社の駐車場を無償にて一部借用させていただき対応したところでございます。

しかしながら、体育センター臨時駐車場については、前原海水浴場から遠いため利用が少なく、海水浴場の駐車場として適していないとの意見を、夏期観光安全対策会議の場や、利用者、そして観光関係団体の方々から頂いたところでございます。

資料の中程には、令和3年度、4年度の駐車場の開設状況について記載させていただきました。駐車場の台数記載については、1日あたりの収容可能な台数となっております。

続きまして、1ページの下段の方に進めさせていただきます。こちら、3の海辺の魅力づくり推進事業との関連性でございますが、市では、海辺の魅力づくり推進事業において、魅力体験広場と旧市民会館跡地をエリア活性化の軸となる拠点として位置づけ、これらを整備・活用することとし、前原・横渚海岸周辺地域の通年の賑わい創出を目指しております。

このような中、魅力体験広場では、民間事業者により新たな施設整備も進められておりまして、この施設がオープンいたしますと、海水浴客や周辺の散策、釣り、サーフィンなどを楽しむ方々と併せ、多くの方々の来訪が見込まれることから、今後は、夏季に限らず駐車場が必要になってくるものと考えております。

最後に、1ページの下段になります、4の駐車場の整備検討でございます。先ほど申し上げましたとおり、市では魅力体験広場と旧市民会館跡地を整備・活用することにより、前原・横渚海岸周辺地域の通年の賑わい創出を目指しておりまして、現在、前原横渚海岸の南エリアの拠点となる魅力体験広場の整備を進めております。この拠点整備を進める中で、併せて駐車場不足の問題にも対応していく必要があると判断いたしましたことから、これにかかる検討を市では行って参りました。当該エリアの周辺には、中々、駐車場として活用できる土地がなく、駐車場整備が難しいエリアでございましたが、今回、海岸管理者であります千葉県との協議を行いましたところ、海岸砂浜への駐車場整備につきましては、海岸占用許可を得ることにより整備可能との回答を得ましたことから、前原横渚海岸への駐車場整備を計画した次第でございます。

次に資料の2ページでございます。資料の2ページをお開きいただきたいと思います。こちらにつきましては、駐車場の整備工事の概要につきまして記載させていただきました。駐車場の整備する場所でございますが、魅力体験広場北側の海岸砂地でございます。詳細につきましては、資料の3ページ、折込みになっておりますA3版横

の資料となります。こちらのページをご覧くださいと思います。

工事につきましては、市道前浜臨港線から砂浜に降りる進入路約40mを新設いたします。砂浜までの高低差が2.3mほどございますので、最大勾配が10%、延長約30mのスロープにより砂浜までの進入路を確保いたします。スロープにはコンクリート舗装及び転落防止柵の設置を行い、スロープ先の海岸には、グランドセル舗装による駐車場2,511.80㎡を整備し、駐車場エリアの外周には、海岸への車両進入防止のための木杭ロープ柵を設置いたします。

今回の駐車場は、海岸の砂浜に整備しますことから、現在の景観や環境になるべく影響を及ぼさない方法、且つ軟弱地番を安定化させる耐久性の高い工法を模索しました結果、グランドセル舗装による工法を選択させていただいたところでございます。A3図面の右側にイメージ図の写真を記載させていただいたところでもございます。

グランドセル舗装は、砂浜の上に不織布製の吸い出し防止シートを敷きまして、その上に高密度ポリエチレン製のマス目状シート材であるグランドセルを設置し、その中詰としまして海岸の砂を充填し、路盤の強化・安定を図る工法でございます。このグランドセルが縦・横30cmのマス目となっております。グランドセルの拘束効果により中詰材の砂が拘束され、安定した路盤を構築することで、車輪の輪荷重、重さに耐えるような分散が図られることとなっております。

また、グランドセルは、高密度ポリエチレンに耐候安定剤が配合されているため、耐候性に優れ、長期にわたって太陽光線や風雨等による劣化がないなど、耐久性の高い部材となっております。

グランドセルは、製造メーカーにおきまして、砂浜への施工実験も実施されております。試験結果では、施工後に、砂の充填や均しなどの定期的なメンテナンスは必要となりますが、海岸砂地への中長期的に使用する路盤補強工法として、グランドセル工法は適用可能の結果となっており、市でも試験施工を行い、車両の通行等に支障ないことを、確認しております。

なお、高波による浸水等を考慮しまして、整備予定箇所は、沖合の離岸堤や、鴨川フィッシャリーナの防波堤、消波ブロックにより海岸が保全されており、前原横渚海岸では一番砂浜が広く、通常は波が打ちよせることはない、魅力体験広場の北側のエリアを予定しております。

予算額は3,561万8千円でございます。その財源につきましては、市の一般財源のほかに、県からの補助金750万円を活用する予定でございます。

続きまして、必要となる工期について申し上げます。工期は60日でございます。グランドセル舗装は、使用する部材が少なく、施工方法も敷設・充填・転圧の繰り返し作業で作業を進め、舗装面にコンクリートを使用しないため、養生期間も不要となりますので、短い工期での施工が可能となっております。

そのため、非常に強い大型台風により被災した際の復旧作業も比較的容易であり、碎石やコンクリート片の流出などといったこともないため、環境への悪影響も少なく、それほど時間もかからず、復旧可能と考えております。

また、施工を実施するうえで、必要な手続きでございますが、施工場所の海岸は、海岸保全区域であり、また南房総国定公園の第2種特別地域に該当しますことから、海岸占用の許可及び自然公園法に基づく工作物の新築許可を千葉県から得る必要がございます。そのため、今回の整備事業につきましては、千葉県との協議を行い、施工方法等について問題がないかどうか事前に確認したところでございます。

現状の景観や環境になるべく影響を及ぼさない工法として、今回選択いたしました

たグラウンドセル工法は、簡単に申し上げますと、砂浜にグラウンドセルを埋め込み、路盤の強化・安定を図る工法でございます。盛土や擁壁の新設、砕石の敷設やアスファルト舗装等を行わないため、外観は通常の砂浜の状態となり、地面の高さの変化もなく、海岸への影響は必要最小限となるものと考えております。

また、施工予定箇所には、ハマヒルガオやハマボウフウなどの海浜植物も見受けられます。これらにつきましては、千葉県希少生物及び外来生物に係るリストの作成に携わりました専門家のアドバイスを聞きながら移植等の対応をし、現状の景観や環境の保全に配慮して参りたいと考えております。

なお、今回の整備により、草木が生い茂った海岸が、通常の砂浜の海岸となりますので、砂の飛散被害が増加するのではないかと懸念があるかと存じます。グラウンドセル工法では、セルのマス目に充填した砂が、グラウンドセルにより拘束されることに加えて、転圧による路面の締め固めも行いますので、砂は飛散しにくい状況になるかと考えられます。

また、施工後も、砂の充填や堆積した砂の除去等の地均しを行い、路面転圧をかけるなど、定期的にメンテナンスを行い、飛砂対策を講じていくことが必要でございます。

最後に、駐車場完成後の運営管理につきまして申し上げます。現段階での案ということになりますが、資料の4ページをご覧いただきたいと存じます。

使用の開始の期間はあくまで予定となりますが、令和5年4月1日(土)を予定しております。利用でございますが、365日、全日駐車場を開放することといたしまして、利用時間を朝から夕方までとし、騒音トラブル等が発生しないよう、利用時間外はチェーン等により駐車場を閉鎖する予定でございます。

利用料金につきましては、駐車場の適正利用と受益者負担の考えに基づいた公平性の確保を図ってまいりたいことから、夏期期間は有料としたいものでございます。千葉県の「海岸に関する行政指導指針」によりまして、海岸管理者である千葉県との協議を行うことにより、海水浴場開設期間、開設期間前後の混雑期及びイベント時においては、料金を徴収することが可能となりますので、7月、8月の夏期期間のみは有料といたしたいものです。

なお、利用料金につきましては、昨年度まで開設しておりました鴨川フィッシャリーナの後背地の夏期臨時駐車場の利用料金を参考とし、1回1,000円程度と考えておりまして、有料期間が夏期に限られますことから、まずは、機械導入方式ではなく、会計年度任用職員による有人、人による料金徴収方式で行うことを考えております。

当該駐車場につきましては、まずは、市の直営にて駐車場の管理を行っていき、利用状況や管理運営、業務量などを勘案して、外部委託がふさわしいという状況となれば、業務委託等への移行について検討して参りたいと考えておるところでございます。

説明は、以上とさせていただきます。

<質 疑>

市
(矢代)

只今ご説明させていただきました駐車場事業につきまして質疑とさせていただきます。なお大変恐縮ですけれどもおひとり様1回につき1質問としてお願いしたいと思います。特に回数の制限はありませんので1回1質問でお願いできればと考えております。それではよろしく申し上げます。では質問のある方は挙手

<p>質問者 1</p>	<p>をお願いいたします。</p> <p>まずは一点質問がございます。魅力体験広場等を開設することによって賑わいを生むという、そういう壮大な計画を鴨川市がお作りなされたことは十分理解しております。どうしてそういう壮大な計画を作る中に駐車場がなかったのか。駐車場を作らずに、そういう計画を作った訳ですよね。要は駐車場だったところを貸し出した訳ですから。或いは使わなくした訳ですよね。駐車場なくして、そういう賑わいを生もうという計画だったのであれば、少なくともそうですね。賑わい広場の計画の時は、海に駐車場という計画はなかった訳ですから。それなのにどうしてここで駐車場が出てきたんですか。</p>
<p>市 (真田)</p>	<p>商工観光課、真田の方でお答え申し上げます。それまでフィッシャリーナ後背地につきましては、元々は市立の公園用地として取得された用地でございました。そのあとですね、施設整備がスタートしないまま遊休状態で進んでいたところがございます。そしてその間、一時的な利用の申請があった場合、こちらについては市で審査をし、駐車場や網干場として使っていた経緯がございます。</p> <p>その後ですね、前原横渚海岸周辺の賑わいの創出があるということになりました。海辺の推進づくり事業において魅力体験広場と旧市民会館エリアを核とした拠点として位置づけていくと考えておるところでございます。</p> <p>その中で現在魅力体験広場の工事が進んだところがございます。魅力体験広場の工事は今計画予定でございますが、一般の車両が約 50 台ほど駐車場の整備を考えております。そして大型バスにつきましては 3 台ほどの駐車場スペースがある現状で計画がなされております。</p> <p>その中で今年の夏の海水浴場や、今後新型コロナウイルスの感染症が収まってきた場合、それ以上に駐車場の必要性が高いものだということも考えられることから、質問者 1 様からご質問いただいた中でですね、駐車場が今後、夏等で不足することが考えられるのではなかろうかということで、今回駐車場の整備に台数が少ないではなかろうかということ踏まえまして、整備を進めさせていただこうか、というような話になったところがございます。</p>
<p>質問者 1</p>	<p>申し訳ございません、ちょっと答えになってないです。元々、今 40 台分だとかバスの 3 台分だとか知りませんが、それで十分だとして計画した訳ですよね。だって前原海岸の海水浴場はもっと前からあったんですよ。ですから、海水浴場にお客さんが来るのは当然見込まれていた訳で。今、仰っている答えが全てだとしたら、市が見当違いをしたということ認めなければいけないですね。市の計画がそもそも杜撰だったと。違いますか。</p>
<p>市 (真田)</p>	<p>はい、お答え申し上げます。そちらにつきましては、当初の計画は魅力体験広場に 50 台の駐車場、バスが 3 台ということで、今のお話ですと当時の見込みが甘かったのではなかろうかということ仰られていると思います。</p> <p>実際のところですね、今年の夏にも花火大会等を実施させていただいたところがございます。今年、市民の花火大会ということで関係団体と協議して実際に花火大会を実施させていただきました。ところがですね、体育センターに約 100 台ほどの駐車場の利用があったということで、実際の見込みよりもかなりのお客様が市内に来られて、花火大会に観戦されたこともあります。</p>

また、見込みの現状が確かに甘いと言われれば、甘いということもあった。否定できないと正直思っておりますが、今後、鴨川に観光の関係の方々が来られるには駐車場の不足であるということを検討させていただいたところでございまして、ご理解いただけるようであれば、駐車場を造らせていただきたいという考えでございます。

質問者 1

くどくて悪いんですけど、答えになってないです。そう思いませんか皆さん。そもそも、あそこが何で、その土地なのか詳しい経緯は知りませんが、その広場を使って十分な駐車場を確保したうえで、魅力体験広場を民間企業にお任せするなり、市や町がやるなり、それは別にかまわないと思うんですけども。元々計画の無かった駐車場が、ある日突然砂浜の中に造られるというのは、しかも私ども住民は今まで聞いてなかったんですね。今まで随分前から知っていた人いらっしゃいますかこの中に。それが、ある日突然砂浜の中に駐車場造りますと言われて、はいそうですか、どうぞお造りくださいと言う方はいないと思います。まだそれに対するの質問が足りないので、市の方で少なくとも今回の経緯を説明すると言うのであれば、少なくとも、先ずは市の賑わいを取り戻す、或いは創り上げる、創造するために、駐車場の読みが甘かったと、市の考えが杜撰だったということ为先ずは認めていただきたい。それと漁業組合の、使用権利があるのか所有しているのか詳しくは知りませんが、敷地があると思うんですけども、あそことの交渉はどうなってるんですか。

市
(副市長)

では私の方からお答えさせていただきます。当初、この海辺の魅力づくり事業の中では、市民会館の周辺と、それとフィッシャリーナの後背地、この二つを大きな拠点として、年度を通じた賑わいの創出を図っていくということで進めてまいりました。その優先順位の中で市民会館の周辺というのは、やはりなかなか、国有地であったりだとか、大変な部分がありまして、まずはフィッシャリーナ後背地のその部分の整備をしていくということで、公園も含み、その民間事業者による整備を進めてきた訳ですけども、その際には、今お話しにありました漁業協同組合様がお持ちの土地、この活性化ということを正直視野には入れておりました。

ただ、やはり漁業協同組合様の方で活用の意図があるということで、その部分の活用というのができない状況でございました。そうした中で、ある程度賑わいを創出していくためには、集客のための規模ですとか、利用者の事業、こういったものが必要になってまいりまして、公募して、今の利用者について応募していただいた状況なんですけど、それだけではやはり駐車場が足りない。

先ほどのご指摘のとおり、見込みが甘かったのではないかというお話がありましたけれども、しかしこの部分はですね、あそこの後背地が一体として使えなかったという部分については、我々も見込み違い、見込が甘かったと言われても仕方がないかなという風に思っております。

ただ、そうした中であそこのところを一つの拠点として、市民会館の前の回遊性ですとか、全体としての賑わいを創生していくためには、どうしても今予定をしている駐車場では足りないということもございまして、そうした中から今現在出来る方法をとということでこの駐車場整備を計画させていただいた状況でございます。

ご指摘いただきました見込みという部分では、やはり少し甘かったのかなという風に思っております。この部分は少し検討させていただきたいと思っております。

<p>質問者 1</p> <p>市 (副市長)</p> <p>質問者 2</p> <p>市 (矢代)</p> <p>質問者 3</p> <p>市 (矢代)</p> <p>質問者 4</p>	<p>そうしますと結論から言いますと、市の見込み違いによって、前原地区の住民は、目の前の砂浜に駐車場が出来上がると、そういうことになるんですかね。</p> <p>今ご説明させていただきましたとおり、駐車場の予定は魅力体験広場から道を挟んだ反対側の広いところで予定しておりますので、何とかそのところに造らせていただきたいということで、この説明会を開催させていただいている状況でございます。</p> <p>せっかく今あれだけ砂がついているところに、で皆さんが散歩だとかしているところに、駐車場を造るのをまあ単純に反対なんです。見込み違いと今仰っていたので、ではその見込み違いを認めたくらんで、例えば今隣に公園がありますよね。今あそこを使っている人を見たことがないんですよあんまり。だったら、あそこを植物を植えたものを移植して、あそこに駐車場を造るような代替案は考えられないのですか。</p> <p>はい、では私の方から。あそこの魅力体験広場ですけれども、今確かにあそこに駐車場がないものですから、遊びにくる方もですね、車を止めるところが無くてですね、今人がいない状況になっています。</p> <p>ただ、今後民間事業者がこの春頃オープン予定なんですけれども、その際にはあそこを利用する方が増えてくるかと思えます。市がなぜあそこに公園的なものを造ったかといいますと、一番、鴨川フィッシャリーナ後背地のなかでロケーションがいい場所として、あちらの場所を選択して、公園のような施設を造らせてもらったものです。それでですね、造るにあたっては国からの補助もいただいております、実のところ、それをまた壊して駐車場にするということは、ちょっと難しい状況でございます。</p> <p>そもそも公園を遊べるっていうことを住民は皆知らない、あそこで遊んでいいって。子供たちは皆来ないですし、遊んでいいならもっと開放して。子供たちが、遊んでいいっていうのを全く知らないし、お母さんたちも全く知らないの、遊んでいいのを分かっていないです。なので誰も行かないです。駐車場がないとかいう問題ではないです。歩いて行ける場所なんです。</p> <p>それは大変申し訳ございませんでした。条例上は、造って開放した形になっているんですけれども、実際に使うにあたって、例えばその、ホームページとかそういうところで中々皆さんにお伝えすることが出来なかったということは、大変本当に申し訳なかったです。広報のほうにも一旦は載せたんですけども、本当に駐車場が無くて、来るのが少ないから余計に人が寄りづらいのは確かだと思います。もっとですね、完全にオープンして安全な状態になったらですね、更に市のほうも利用について、広報したいと思っておりますので、これまで皆様にお伝えすることができず大変申し訳ございませんでした。</p> <p>あそこの土地を活性化するのは大賛成なんです。それでありがたいと思うし、お話を聞いているとやっぱり鴨川にもっともっと観光客を集めたい、町を活性化させたい、非常にいい取組だと思うんですけど。</p> <p>ちょっと個人的なお話で恐縮ですが、私が4年程前に東京からこちらに移住して</p>
--	--

きたんですね。ですからまだまだ観光客っぽい目線で見れると思うんですけど。鴨川のですね、私東京からきたんですが、魅力ってなんだと思いますか。これはですね、住んで古くから住んでる皆さんより私の方が分かると思うんですけど、外から来る観光客は青い海ときれいな砂浜なんですよ。先ずはこれが一番の魅力ですよ。これはですね、鴨川の皆さん気付いてないかもしれないけど、皆さんの財産ですよこれ。こんな綺麗な海と砂浜を持ちたくたって持てない自治体がいっぱいあるんです。しかもですね、ご存じのとおり砂浜って今はどんどん消えてきているんです、日本で。で、なんとか砂浜を守ろうと行政が税金を使うところが普通なんですけれども、その財産の砂浜を行政が税金を使って壊すっていうのを聞いたことがない。

先ほど良い意見が出たと思うんですけど、魅力ある鴨川の、魅力の青い海、きれいな砂浜、そういったものをもっとアピールして人を呼び込む、そんな時に駐車場がないと問題ですから。今作っちゃった芝生があつて、白い本当に、ビーチバレーコートだという話を私は聞きましたが、ビーチバレーやってる人を私は見たことがないですから、あそこを駐車場にすればいいと思いますよ。

何故かっていうと、あそこに細長い芝生の公園があるから鴨川は良いところだ、だから鴨川に行こうという人、私はいないと思いますよ。要は青い海、綺麗な前原海岸、これが魅力だからまた遊びに来るって人はいても、あの公園をアピールしたってですよ、先ほど言ったように、お母さんが言われてましてけど、地元のお子さんがどんどん遊びに来れたらいいですよ、でもそうじゃないでしょう話を聞いていると。観光客呼び込むんでしょ、あれで観光客呼べますか。

じゃあ今度、あの商業施設を民間企業が造ってくれるって素晴らしいことですよ。失敗しないように、我々も応援したいと思います。でも、あの公園の有無によってその商業施設の結果が変わると思います。あの公園があつたら、あの商業施設にもっと行ったんだけど、公園がないから帰ろうと言う人多分いないと思いますよ。作っちゃったのは分かりますよ、補助金ももらったんでしょから、色々あるんでしょよ。

でもね、民間だったら当たり前の考えなんですけど、投資して機能しなかったものをどうするかと言ったら、それが未来永劫ねプラスになるのかマイナスになるのか、維持費がかかるわけでしょ。今の人数だって維持費がどんどんかかる訳になっちゃう訳ですよ。だったらもう1回見直しして、いくら投資でかかったとか関係なくて、未来に向かってどうなのかっていう判断をして、あれ駐車場にしちゃえばいいじゃないか。そしたらこんな騒ぎも起きないし、商業施設だってあそこが駐車場の方が良いに決まっていますよ。お客さんだって、来るお客さんだって、何処が良いかって、あそこが良いに決まっていますよ。だって、車を置いてすぐ歩けばいいんだから。

それでね、環境に優しいような工法とか何とか言ってますけど、結果としては、何回も言うようなんですけど、皆さんの財産である、将来子供が受け継ぐ宝物であるね、その砂浜を駐車場利用するっていうのは間違えだらけです。考えてみたらそれって、せっかくやってくれる民間企業さんにも特なんかありますか。こういう意見出ませんか、あそこで商売するために、きれいな砂浜を潰して駐車場にしちゃったよ。ありえますよね。そしたら、せっかく何とかあその土地を有効活用しようとして頑張ってくれる企業が出たのに、行政が足を引っ張ることになりますよね。

ですからお願いは、皆さんの財産である砂浜を簡単に、何か駐車場にしてしまおう、そういったことではなくて、大変なのはもちろんわかりますけど、あその土地にいろいろな利権が絡んでいるとか、色々とわかりませんが、もうちょっと皆で

	<p>努力して、皆同じですよ考えていることは、住民も行政も。ですから良い方を向きましょう。砂浜を潰すということは、やはり住民からしても納得できることではないです。来る観光客にアピールできますか。我々皆さんをもてなす駐車場を造るために、せっかく皆さんが、目当てで来てくれた砂浜を駐車場に変えたんですよ…。魅力に映らないですよ。逆だと思っんですよ。ですから是非ね、これはもう1回検討してもらいたいです。</p> <p>それから、手続きもありましたけど、千葉県はそこらが分かってないんじゃないですか。千葉県は結局最終的に県知事許可ですよ、書いてありますけど、鴨川単独じゃ出来ないと思いますよ。じゃあ、熊谷知事が、これ全部理解して許可を出すということなのですかね。そうではないと思いますので。ですからわたしも長々言って申し訳なかったですけど、本当に鴨川市民の、千葉県民の財産である、将来の宝物である海岸、特に砂浜ですよ。それを安易に駐車場にするというのは是非再考いただきたいですよ。本当に心からそう思います。絶対後悔することがあると思いますよ。</p>
<p>市 (真田)</p>	<p>貴重なご意見本当にありがとうございました。こちらに移住された方の、違った視点からのですね、ご意見につきましては受け止めなければならないことが多々あるか思っております。ただ、ここでですね、即答が出来ないところがございます。例えば、今言った小さい、私どものアピールが不足しております公園に、補助金を使っているとか等々の兼ね合いもありますので、そこですぐに変えましょうとは、即答出来ないところでございますので、貴重なご意見としては、預らせていただきたいと思っておりますので、このような形でよろしいでしょうか。</p>
<p>質問者 1</p>	<p>先ほど駐車場を造るに当たってのもう一つ別の理由の中に、路上駐車による交通トラブルや近隣への迷惑行為などが発生したというふうに申ししていたと思うのですが。私共は、この前原地区の住んでいる方で、例えば本町通りで違法駐車で迷惑を被った方いらっしゃいますか。ここの道は違法駐車をしたらまず車が通れなくなりますので違法駐車しないで皆さん。そもそも、そういう違法駐車が多発していたのは、どの道のことを言っているのですか。まさか海岸のマリーナ寄りの道のことではないですよ。あそこは駐車違反ではないですからね。あそこは駐車していい道ですから、そうですね。交通トラブルとか近隣への迷惑行為があったって言う以上、例えば去年一年、或いはコロナの前一年でもいいですから、一体何件鴨川警察署が違法駐車を検挙したんですかこの地域で。それを是非お答えいただきたい。</p>
<p>市 (真田)</p>	<p>では今のご質問に対しまして、お答え申し上げさせていただきます。先ず違法駐車があった場所、実はこちら市民会館のところから、こちらからですね、フィッシャリーナを曲がったところ、曲がった周辺には違法駐車が多々ございます。それと漁港側に向かった橋を渡った周辺にも違法駐車があるということで、こちらでは話をいただいております。それとですね、もう一つは花火大会、花火大会の時にもかなり多くの駐車が、これは警察さんの方から私どもも指導を受けているんですけど、かなりの迷惑駐車があって通報が多かったと。</p> <p>ただ、質問者1様がおっしゃっていたとおり、では何件あったんだ、検挙数はいくつだったということにつきましては、こちらでも警察の方の検挙数は把握しておりませんので。</p>

<p>質問者 1</p>	<p>いや、ちょっと待て、それはおかしいでしょ。違法駐車、路上駐車による交通トラブルが多発していたんでしょ。多発してたって言ってるのに数を数えてないってどうゆうことだよ。</p>
<p>市 (真田)</p>	<p>それについてはですね、数は明確に、こちらで把握していないんですけど、そういうことを警察から直に聞いております。</p>
<p>質問者 1</p>	<p>ましてね、違法駐車と言う以上は、かなりの迷惑が起きているのかもしれないけど、何件かわからないけども、少なくともこちらでは起きてないですよ。ちょっと聞いた覚えはないんだけど、もし駐車違反で、違法駐車で問題が起きているんだったら、問題が起きている所に駐車場を造った方が良くないじゃないの。皆さんそう思わない。前原の通りでは起きてないよ。橋の向こうで起きているんなら橋の向こうに造ればいいんじゃないの。それで、花火大会の時にね、駐車違反がおきるかもしれないけど、一時的に、花火大会の時に起きることを、それを逆手にとって、いつも駐車違反が起きているような言い方をするのは、それはちょっと言い過ぎだと思ってますよ。</p>
<p>市 (真田)</p>	<p>あとすみません。海水浴場の繁忙期につきましても、迷惑駐車等々の駐車があったということは、こちらの方にも直接連絡がきております。</p>
<p>質問者 1</p>	<p>だから繁忙期の時にあそこを駐車場にしてたんでしょ。話が前後しちゃって逆だと思うだよね。</p>
<p>質問者 4</p>	<p>駐車場、おそらくはプロムナードのところの駐車がバアーってくるのと、フィッシャリーナに通じる道の左側駐車しますよ。確かにお巡りさんも来る時もありますよ。でね、確かにあそこ、駐車してないほうが良いわけですよ。でもね何が言いたいかという、プロムナードのところに路上駐車してるでしょ。あの目の前に駐車場ありますよね。でも路上駐車しますよね。だから路上駐車してるってのは、駐車場が無いということが理由ではない訳ですよ。何でだと思います。あれね、昔から鴨川来てるから分かるけど、あの通りは駐車していいと思っているわけです、みんな他からくる人は。何故かという、駐車禁止にならないから。だから駐車場が目の前にあってもあそこに止める訳です。こっち側もそう。</p> <p>要するに、駐車場が有るとか無いとかじゃなくて、あそこの道は止めていいんだと思ってるからみんな止めてるわけ、他県ナンバーの人が来て。この問題というのは、例えば湘南だろうが、何処だろうが、何処でもあるわけです。でも路上駐車無いんですよ。なんでかって言うと簡単で、駐車場がいっぱいあるからでなくて、駐車禁切られるからなんです。</p> <p>要するに、路上駐車扱いが駐禁を切るしかないんです、おまわりさんが。そうすると、あそこの道は駐禁切られちゃうから止められないよねという予知力が働いて、来た人がちゃんと駐車場に入れたり、有料駐車場に入るようになる訳です。</p> <p>ところが、道に無料で止め放題で大丈夫だと思ってるなら、誰が駐車場に入れます、入れるわけじゃないですよ。お巡りさんの話を聞いたら、取り締まりに来たから、ここは駐車禁止でないから、お巡りさんは来ても何も出来ないんですよ。通報されて来ても、動かしてくださいと言っているだけなんですって。強制力がないわけ</p>

	<p>です、抑止力ないわけです。だから駐車場が足りないんじゃないじゃなくて、お巡りさんが来た時に、駐車禁止切れるようにすれば良いだけなんです。要はその道を駐車禁止にすれば良いわけです。そしたら、お巡りさんが来たら、駐車禁止を切れる。その話が広がって、あその道は駐車禁止になったから駐禁切られるよ。それか標識で禁止が出れば止めないですよ。芝浜駐車場を見ればわかりますよね。だって、あそこガラガラに空いているのに、あの目の前に路上駐車しますよ。路上駐車を無くすために駐車場を造るっていうのは、ちょっと鴨川では理由にならないと思います。だって駐車場が目の前にあるのに路上駐車を行ってるから。</p>
市 (副市長)	<p>私の方からお答えさせていただきます。この海辺の事業を検討する中で、やはりあのプロムナードのところの駐車場というのは、一つ大きな課題として捉えてございました。今お話がありましたとおり、あそこは駐車違反にならないところがございます、それも元々駐車禁止になっていたところを排除したような経緯があるようです。再度これを駐車禁止にしようとする時には、警察との協議の中で、やはり十分な駐車場が必要だろうというお話をいただきました。それは今の芝浜の駐車場、あれだけでは十分とは言えないということで、あそこを駐車場にする前から…</p>
質問者 4	<p>それはどういうデータで言っているんですか。あそこで何台止められて、路上駐車したら MAX 何台止められるんですか。これは入らないんですか。大した数ではないでしょ、入ってますよね。</p>
市 (副市長)	<p>あの、時期によってはですね 確かに使用できる時もありますけど夏の期間は…</p>
質問者 4	<p>先ほどから言っているように、夏っていうのはどこもね、海水浴場も特別なんだから、そこは通常の時と別に考えておかないと、何やったらってパンクしますよね。</p>
市 (副市長)	<p>そうゆうところもあってですね、今の状況では駐車場が足りないということで、その駐車場というのを新しく確保する必要があるということで、今回の計画をさせていただいたということで、今お話がありました交通問題、これはこの前原海岸のエリアを考えたときに、やはりこれはどうしても手がけていけないことだと思っています。これは駐車場整備とまた併せて進めていきたいと思っておりますので、その部分についてはまたいろいろとご意見いただければと思います。よろしくお願いたします。</p>
質問者 5	<p>今回花火大会、今までは鴨川小学校の校庭を駐車場として利用してたのに、なぜ今回花火大会はそこを利用しなかったんですか。利用すれば今の駐車場を造らなくてもいいと思います。その台数よりもはるかに入るので。そこをどうお考えですか。</p>
市 (真田)	<p>はい、お答え申し上げます。この夏の花火大会を開設する時に、鴨川小学校の駐車場については、鴨川小学校の方にも相談させていただきました。ただ、そこでですね、今年の場合には天候が良かったんですけども、もし地面がゆるい場合には復旧をしなければいけないこともございまして、そのようなことから、今回急に、鴨川小学校の駐車場を花火大会の駐車場と指定していた場合にですね、当日いきな</p>

	<p>り、グラウンドの状況によりまして急に使いなくなったというようなトラブルの発生することも考えまして、体育センターの駐車場をちょっと遠かったんですけども、駐車場とさせていただいたような経緯がございます。以上です。</p>
<p>質問者 6</p>	<p>日々前原海岸で散策している住民なんですけど、これだけ、この時点でもう反対の方がいらっしゃって、僕の周りに、今日ここに来てない方々も、結構反対の方が非常に多いので、鴨川といえは素晴らしい砂浜だと思ってますし、サーファーの人は皆分かっているし、サーファーじゃなくしても、自然のバランスってめちゃくちゃ繊細で、ちょっとしたことで崩れるということも分かっているんです。</p> <p>そういう中で、鴨川市では2003年ですかね、海づくり会議というのをやってまして、全部で5回かな、市民を含めた方々と一緒に包括的に海造り、海岸、沿岸整備に関しての会議というのをもう一度開いて、抜本的に見直ししたほうが良いんじゃないかなと思ってるんですけど、どうでしょうか。</p>
<p>市 (野村)</p>	<p>海岸海づくり会議につきましては、今現在も東条海岸のほうで護岸の嵩上げ工事をやっております工事をする関係で、県の方で、地元の意見を聴取したいというような目的のなかで、開かせて頂いた処でございます。その意見を踏まえて、今も東条海岸の工事をやっております。ですので今大変貴重なご意見を頂戴いたしました。そういった会議につきましても、機会がございましたら開催できるように進めてまいりたいと考えております。</p>
<p>市 (矢代)</p>	<p>では、まだ質問されてない方がいましたら…</p>
<p>質問者 7</p>	<p>この近くに住んでいる住民なんですけど、使われていない市営プール、あそこを駐車場にするとか、そういう代替え案もあると思うんですけど、その辺はどうですか。</p>
<p>市 (真田)</p>	<p>はい、お答え申し上げます。確かにですね、ご意見いただいたとおり、市営プールの現在ですね、ここ何年も開設してない状況になっております。今現在ですね、海辺の魅力づくり推進事業ということで、海辺のグランドデザインで、この街をどうしようかということを考えている中で、またあそこを国から公園用地ということでお借りしております。今すぐにあそこを平らにして、駐車場というようにはいかないという状況もございます。いただいたご意見は確かに、あそこを使っていないのであれば駐車場にあそこにしたらどうですかという意見は、仰るとおりだとこちらでも考えられます。今後ですね、海辺のグランドデザイン等、今国から借りている、公園用地の一部ということになっておりますので、改めてそこは協議をする時間が必要になるというのが現状でございます。</p> <p>以上がわたしの答えになりまして、今すぐにですね、駐車場にすることが非常に厳しい状況があることをご理解いただければと思います。</p>
<p>質問者 4</p>	<p>どれくらいかかるんですか、国との協議ってのは。いつまで待たばいいんですか。</p>
<p>市 (真田)</p>	<p>それについてはですね、今後、担当課の方で確認するようなことを進めたいと思いますので、今ここで、いつまでにと回答できないことは、申し訳ございませんが、ご理解いただければと思います。</p>

質問者 2	すみません。この説明会というのは、もう工事ありきの話ですか。ちょっと小耳に挟んだ話だと、着工の日にちも決まって、業者さんも決まってる話を聞いたことがあるんですけど。
市(真田)	それについては、先ず住民の説明会をさせていただきます、まだ何も今後…
質問者 2	とりあえずこれはお伺いという形でよろしいのでしょうか。
市(真田)	はい、まだ入札も何もまだしておりませんので、業者が決まっているということはまだ無い状況でございます。
質問者 2	うわさ話だったので、それはわたしの間違えというか早とちりでした。それは申し訳ありませんでした。 もう一つお伺いしたいのですけれども、先ほどの代替え案、今ある公園を、単純に私の考えで、潰して駐車場にするということで、その数字を見ると3分の2程度とれるんですよ。そこが満タンで、今年も駐車違反がたくさん出ましたよとなった時点で、またもう一回こういう説明会をして、お伺いを立てたらどうなんですか。
市(副市長)	先ほどのご質問につきお答えさせていただきます。この事業につきましては、今の状況でございますけれども、先ずこの海岸に造るということで予算も確保させていただき、この事業費につきましてもこれを基に算出した金額ということで、計上させていただきました。 従いまして、今の状況といたしましては 我々は先ず海岸に造らせていただきたいということで その概要を説明させていただき、そうした中でですね、やはり皆様から色々な懸念ですとか、あとご意見があるだろうということで、今日この場を開かさせていただきました。様々なご意見をいただく中でですね、我々も説明できるところをしっかりとさせていただきます、お互いに理解をしていけたら良いなという考えでおります。よろしくお願ひします。
質問者 2	そうしましたら、年明け、例えば3月にいきなり工事が始まるとか、そういうことは先ずありえないということですよ。
市(副市長)	こちらにつきましては、ある程度地域の皆様のご理解といえますか、そういったものを経ていきたいと思っております。ただ、やはり行政というのは会計年度がございますので、ひとつここで予算を通してというのは、3月までというのが一つの期間となります。そうしますと工期が60日間ということで説明させていただきましたので、できれば1月に…
質問者 4	それはね、そちらの都合で、住民には会計年度とかね、予算を取っちゃったからとかね、そういうのはそちらの事情で、内部の話で、それを理由に僕らを説得するのは無理ですよ。
市	今は、私どものスケジュール、予定ということでお話しさせていただきましたの

(副市長)	でご理解いただきたいと思います。
質問者 8	すみません。わたし鴨川市でもう 65 年生きています、はい。で結論から言いますと、この浜辺の駐車場大反対です。先ほどサーフィンの方とかの意見大賛成です。鴨川市は渚 100 選に選ばれてるんですよ。それを根本に入れてください。そして台風、巨大台風が来た時、この間の台風 15 号、あの時にはその砂浜全部なめられているんです。それで再度着工、やりなおす。そこにお金をかけるんですか。無駄な税金を使わないでください。鴨川市はお金がない、お金がないと言っておいて福祉の方には全然お金を出してくれない。こんな無駄な、壊されてもまたやり直します、とんでもないです。無駄な税金使わないでください。このきれいな海岸を無くさないでください。ずっと聞いてたんですけど、これが住民の意見です。許せません。
質問者 9	あの、鴨川市漁協組合の・・・をしています質問者 9 と申します、宜しくお願います。ちょっと確認なんですけども、鴨川漁協にこういうものをやるって観光課の方がいらした時に、私は参事からまた聞きなんですけど、これは観光業者の要望だというようなことで鴨川漁協に来たそうです。今ここで見ていますと●●●●の質問者 1 さんが反対の会長になってますよね。●●●●さんは観光業者ではないのかなあなんて。私は全てひっくるめて、鴨川の観光業者の方の総意のもとで、あの駐車場を造ってくれという要望だと私は解釈していました。それでここに来て、反対の意見があって、ちょっとびっくりしているというより戸惑ってます。それでいいですか。私は長谷川市長を一生懸命応援してました。その時に、長谷川市長は市民が主役の鴨川市をスローガンに掲げていたと思います。こういうような反対意見があって、推し進めるのというのではなくて、市民の意見を十分に聞いてくださる長谷川市長だと私は信じておりますので、皆さんの意見を聞いて、十分に納得して、事業を進めていただきたいと思います。よろしくお願いたします。
質問者 1	私は●●●●の質問者 1 でございます。私今回ですね、私はもちろん、●●●●として鴨川観光協会の一員でもございます。ただ、今回私の中で、この次に質問させていただこうか思っていたんですけど、この駐車場は一体だれが造って欲しいとリクエストしたのか、これが実は不明なんです。それもわからないんです。ていうのは私ども、前原地区に住んでいる皆様に聞いている限りでは、誰もこの駐車場をリクエストした人がいないんですね。駐車場を市に造ってほしいと陳情した人もいないんです。でも市は、駐車場を造るといって予算まで確保したんです。でも誰が陳情しているか、リクエストをしているのか、市がそれこそ気を使って事前に造ってあげるのか、そこがちょっと不明なんです。そもそもリクエストしているのは誰なんですか。
市 (真田)	今の質問、質問者 9 さん、質問者 1 さんのご質問にお答えさせていただきます。実はですね、今年の 4 月からですね、観光協会、鴨川旅館業協同組合の方々と私ども商工観光課の方で、定期的な意見交換の場を開催させていただいたところがございます。その中で、当初は、今年の 5 月くらいに行った中でですね、夏に海水浴場をやるのかというお話がございまして、もし今年の夏、新型コロナウイルスが感染しないようであれば、海水浴場は開設させていただくというお話をさせていただいたところ。その中で、ところで魅力体験広場の工事が始まって、駐車場をどう

	<p>考えてるのかというようなお話をいただきました。私も4月からこちらの課に来まして、駐車場の開業が進んでいなかったことから、今年の夏につきましては、距離が約800メートルほどあるんですけれども、体育センターの駐車場を使って、あとは芝浜駐車場、当然夏はすぐ満車になると思うんですけれども、そういう形でこの夏を乗り切りたいというようなことをさせていただいた経緯がございます。</p> <p>その中で、次年度に向けまして、これから魅力体験広場もできる、体育センターの駐車場は非常にお客様から遠いということをお願いしているのを、観光協会、鴨川旅館協同組合の方々との意見交換の場で、ご意見いただきました。そのようなことから、観光関係団体の方々のご意見ということで、今回、当課といたしましても、その要望を受けた中で、予算化をし、この工事を進めることが出来ればということで、今日に至ったというところでございます。以上でございます。</p>
<p>質問者 1</p>	<p>大変申し訳ないんですけども、非常に誤解をまねくような答弁は止めていただきたい。というのは、私が聞いているのは、誰がリクエストをしたのかと言っているんですね。私、鴨川温泉旅館業協同組合の理事をやっておりますけど、鴨川温泉旅館業協同組合としてはリクエストは出しておりません。駐車場を造ってくださいというリクエストはしていない。ただ、今年に限っては駐車場が不足でしたので、駐車場の場所が適切ではなかったですよという話はしました。でもそれは元々あった駐車場、或いは元々使っていた駐車場が、今年いきなり使えなくなったことから、こういう問題が起きたので。じゃあ、今年今まで使っていた駐車場を使えなくしたのは誰ですか。市が決めたんじゃないんですか。民間業者に貸したんでしょ。いや、貸したことは全然反対ではないですよ。貸した民間業者が自分の責任で、自分のところの商売の駐車場を確保すべきではないんですか。私のところのホテルでは、例えば駐車場が足りなかったら、市がどこかに駐車場を作ってくれるんですか、そんなことないよね。ですから、やっぱり、今回この駐車場をリクエストしたのはどの団体、或いは誰なんですか。</p>
<p>市 (真田)</p>	<p>はい、お答え申し上げます。個人名は差し控えさせていただきます。こちらについては、鴨川市の観光協会と鴨川旅館業協同組合の方々とは当課の意見交換会を何回も重ねておりまして、その中で、上の役職名を持った方々と協議した中で、駐車場不足が…</p> <p>質問者1さん、待ってください。ちょっとお話をさせてもらってもよろしいですか。という経緯は嘘ではございません。確かに事実でございます。私が虚偽を言っているように思われるかも知れませんが、観光協会、旅館組合の方々とは協議をして、駐車場の必要性があるということでお話を進めていただいたのは確かな事実でございます。決して虚偽ではないことは、この場で皆様の前で証明させていただきたいと思っております。</p>
<p>質問者 4</p>	<p>あのね、そうじゃなくてね、だったらね、鴨川市というのは、一部の業界、団体がリクエストしたら、砂浜を、市民の財産である砂浜を喜んでぶっ壊しますって、そういう市なんですかってことですよ。</p>
<p>市 (真田)</p>	<p>それはないです。</p>
<p>質問者 4</p>	<p>でも、そういうふうに聞こえる訳ですよ。</p>

市（真田）	分かりました。それはちょっと説明が…
質問者 4	だからぼくら一般市民は、市民の宝と思っている砂浜を守ってくださいとお願いしているわけですよ。市民が、この砂浜大好きで、ここを壊して欲しくないと思っている人がいっぱいいるのに、何回も言いますよ、行政が、その市民にきっちり話もしないで、意見も聞かないで、税金を使ってそれを壊して駐車場を作ります。それは商業施設のためですって言うようにしか聞こえなくて、そういうのが誤解を生んじゃう訳ですよ。だから僕らが言ってるのは、とにかく砂浜を潰さないで下さい、お願いしてるんですよ。そこをもうちょっと、もう少し真摯に受け止めていただかないと、本当に切実な願いですよ、本当に…
質問者 1	すみません、もう 1 件。先ほどちょっとご説明がありましたが、グランドセルの工法についてです。私もインターネットを使いまして、グランドセル工法について調べさせていただきました。ここに資料があるんですけども、グランドセル工法、特にグランドセル軟弱地盤補強工法と言われるんですけども、ここで指定されている工法については、実はグランドセルのセルの中に充填する物は碎石ないしは RC、ARC。簡単に言いますと ARC というのは、アスファルトの廃材が混ざった再生碎石。もう一つ RC というのは、コンクリートの建物等を壊した時に、コンクリートを崩して作った碎石、そういうものを要はグランドセルのセルの中にですね、充填して、そこに圧力をかけて、それで補強するという工法が示めされているんですけども、その中に砂を入れるというのを私見つけられなかった。本当に砂を入れる工法がメーカーが指定した作り方なんですか。メーカーは砂で大丈夫だと本当に言っているんですか。
市（矢代）	私の方から説明させていただきます。こちら私の方でも、砂浜にやるということは通常地盤と違いますので、どのような工法があるかというのは、色々各メーカーさんに聞いて、色々な部材なんかを推薦してもらったんですけど、その中でグランドセルについては、▲▲▲▲さんという会社なんですけど、これを実際に新潟の方の砂浜で試験施工しておりまして、その中の調査結果、それとですね、実際にグランドセルの部材を私どもの方もメーカーから取り寄せまして、今市民会館のちょうど下あたりにですね、4 枚ほど試験施工させてもらいまして、一般の車は入れないものですから、市で所有しているホイールローダー、ブルトウザーなんですけども、そちらで走行試験させてもらったところですね、特に問題が出ていないことからですね、これしかないのかなということで、今回グランドセルの工法が有力だということで、この工法にさせてもらったんです。メーカーの方の報告書の中にも、中長期的にみても、しっかりとした、例えば砂が少し減ってしまったらそこに充填して転圧するというのを、メンテナンスをしっかりとすればですね、十分に中長期的に使えるということで記載されておりまして、こちらのほうを選出させてもらった…
質問者 1	いや、私も調べたんですけども、メーカーの指定する工法のなかに、砂を海の砂を充填するというのを見つけられなかったんです。
市（矢代）	それはないと思います

質問者 1	無いんですよ
市 (矢代)	これは、試験施工として実際にやったものをデータとして、うちのほうが、例えばそういうことがしたいといった場合には、そういう資料がありますのでお渡しいたしますということにして、一般にホームページ上でダウンロードできるとかいったものではなかったんですね。
質問者 1	ということは、メーカーが指定していない工法を使ってやるということなんですよ。
市 (矢代)	いや、メーカーがそれでも大丈夫だということで、試験施工を……
質問者 1	それはメーカーが保証してるんですか。
市 (矢代)	そうですね、中長期的に……
質問者 1	それじゃあ、保証している内容をご提示ください。
市 (矢代)	途中から読まさせていただきますけれども、本試験によりセル自体が変形し走行面には轍が目立ったものの、沈下量は 20 mm 程度に収まった。外観上も含め短期的に使用する路盤補強として、長期的に使用する場合は、メンテナンスを施しながら使用する必要がありますが、沈下量はいずれも 10 mm 程度であり、飛砂による路面の風化や堆積もないことから、乾湿の激しい海浜地の砂地に施工する際には、通常よりも十分な中詰材、海の砂ですね、転圧、締固めをする必要があります。このことにより、グラウンドセルで路盤補強を行うことで、短期・中長期に使用することが可能であるというふうになっております。
質問者 4	それはね、試験結果に対する見解であって、今説明を求めた保証はどこにも出てないですよ。保証というのは、その方法で問題なしとメーカーとして認めますから、施工後何年間にこういう形で何かあった場合は、メーカーとして無償で直しますとか、そういうのが保証っていう話じゃないんですか。
市 (矢代)	メーカーとしては、部材については、基本的には、普通に風雨とか日光にさらされて 50 年は保つものなので、地面に埋めてしまうものなので特にそれは問題ないということで、保証とかそういうことでは……
質問者 1	いや、部材の問題では無いと思いますよ。ただやはりね、地方公共団体として、同じ施工をするに当たって、メーカーが指定している、少なくとも推奨している施工方法をとらないというのは何故なんですか。
市 (矢代)	今回の場所については、千葉県の方でも、碎石とかが、もし台風で流された場合には、漁業の被害が出ることも考えられることから、海砂を使って施工が可能であれば、そちらでやってくださいということだったんです。
質問者 1	いや、ですからそのくらい自然を保護しなさいってことを言ってる訳ですよ。

市 (矢代)	これは自然公園法の中で、土砂等の流失がないことが条件になってますので……
質問者 1	だって、そんな再生砕石を砂浜に投棄したら、多分不法投棄ですよ。少なくとも市が不法投棄をやるわけにはいかないですから。メーカーが認めていない、少なくとも推奨していない工法を無理やり採用して、強引に砂浜を駐車場にしようとしているように聞こえてしょうがないですけどね。
市 (矢代)	環境に負荷が掛からないということで、砂浜で大丈夫かと、海の砂を充填することで大丈夫かと、メーカーの方とも話をしまして、当然試験結果もありますし、実際に現場で、鴨川市さんの方でやってみて、試されたらどうですかということで、それでおそらく問題はないだろうと思いますが、問題がなければその駐車場で使うことは可能だと思いますよと言われております。
質問者 1	海の砂で洗われた時の耐久性についてはどうなんですか。
市 (矢代)	やはりその、波が引いていく水圧とか、その辺については多少深めのアンカーなどを入れる予定なんですけど、やはりその波の水量によっては多少浮いたりとか、少しこうめくれ上がったりするとかは言われております。 ただ、今の地面のラインの下に埋めるものなので、実際に波にさらされているところに造るものではないので、なってみないとわからないと言われております。
質問者 4	だから、メーカーは保証はしないけど、鴨川市で自信があるならやってくださいよと、そう言ってるんですよ。
市 (矢代)	砂浜で、通常はしっかりとした護岸を造ってやるとなると、またコンクリートの構造物を別に造ることになりますので、それは中々難しいかなと思っています。また費用のほうもまったく額が違うものだと思います。
質問者 10	なってみないと分からないと仰いましたけど、なったらどうするんですか。どのお金でそれを再生したり撤去したりするんですか。
市 (矢代)	グラウンドセル自体はそれほど重いものではなく、実際にここに現物があるんですけど、重いものではなくて、人力によってですね、また同じように配置をして、砂を詰めて転圧すれば使えるということで、実際にやるとしたら、我々職員の方でも施工は簡単なものなのかと思っております。
質問者 10	もしも台風とかで、車が停まっている状態でそれがめくれ上がったりしたら、その車自体、お客様や観光客の車の保証は誰がするんですか。
市 (矢代)	実際に駐車場を開放するには、条例で新駐車場として開放するわけですけども、その駐車場を使うに当たって、危険と思われる場合には、そこを閉鎖できることとなります。台風がもし明日とかにも来そうという場合、その前に入れさせないような対策をとれるよう、条例上で謳うことになっておりますので、入れさせないようなことを考えております。

質問者 11	市として、砂浜以外に、駐車場になるような場所やアイデアがあるんでしょうか。砂浜にこだわる必要があるんでしょうか。そのところをお聞きしたいです。
市 (矢代)	<p>確かに周りを見渡しますと、住宅地等になっておりますので、広い土地を確保できないということの中でですね、県などと協議しながら、ここに駐車場を造っていか相談したところですね、県と市がやる場合には駐車場として海岸保全区域内に整備することは可能ということと言われてですね、周りにどうしても無くてですね、ただやはり去年の夏の状況を見ると、例えば体育センターの方からこちらに来るのに、道路が狭いものですから、車が正面で“こんにちは”してしまっ、後ろに下がれないということが結構起きていて、やはりその体育センターでは厳しいのかなということを感じました。</p> <p>その中で土地を探してみたところですね、本当にあの周りにはまとまった台数を停められるような土地が、公共の土地は当然無いですし、民間の土地でも見当たらなかったもので、先ほどから言っているとおり、県と相談しながら、あそこはどうだということを決めさせてもらったところです。</p>
質問者 4	市民と相談してください。
市 (矢代)	はい。
質問者 12	今朝、ちょうど今朝なんですけども、今日この説明会があるんだと、場所を確認しようと思ひまして、公民館にやって参りました。海岸からこの公民館に来るまで、私の足で犬をつれて歩いて徒歩 60 歩でした。海岸に来る人のために駐車場が無いのであれば、公民館を使えばいいんじゃないかと思ひて、それから今日の説明会に人が集まるため、何台停められるだろうと思ひて、初めて入ってみたんです。約 30 台停まれるようでした。私、YouTube でしっかりと中継を見ています。今年の夏の体育センターの利用状況は平日で平均 10 台、夏場の週末で約 20 台と聞きました。この駐車場は 30 台停められますので、先ずは海辺の駐車場計画を中止して、来年度にその魅力広場が出来た時にその 30 台で足りるか、路駐を禁止してちゃんと駐車場に入れるようにすれば迷惑駐車がどれほど減るのか、検討してから、データを出してから、また来年度に繋げていけばいいんじゃないかと思ひんですけどもどうでしょうか。それからすいません、因みに魅力広場まで歩いてきたんです。この公民館から魅力広場の入口の角のところまで徒歩で 3 分 30 秒でした。決して遠い距離ではないと思ひます。
市 (副市長)	ありがとうございます。今、中央公民館の駐車場ということでお話をいただきました。公民館につきましては、通常月曜日は休館になっておりますが、それ以外というのは公民館を使われる方がいらっしゃいます。中々これを魅力体験広場の駐車場として確保するというのは、正直難しいところと思ひます。
質問者 13	魅力体験広場ではなくて海水浴客、海辺にくる人たちのための駐車場だったのではないのですか。やっぱり■■■■さんのための駐車場なんですか。
市	失礼いたしました。私が発言を間違えました。あその駐車場は、夏を問わず、

(副市長)	年間を通して海を使ってもらおうための駐車場ということで考えておりますので、やはり夏だけではなくて、年間を通じて確保していく必要があると思っております。そうした時に、やはり公民館につきましては、こちらでやはり活動される方もいらっしゃると思います。従いまして、このところをそのための駐車場として確保するというのは、難しいなというふうに思っております。
質問者 4	それは分かるけど、だからと言って、砂浜を潰すって、安易な方向にいかないで欲しいと、皆言ってるんですよ。そこなんですよ、本当に。何か話聞いているとね、他に何処もないし、何処にも調整できないし、何処も無いからもう困っちゃって、だから何とかして砂浜を潰しますよとしか聞こえないし、県と協議なんてどうでもいいんですよ。そんなことは。誰が御墨付きを与えたのか、そんなのどうでもよくて、ある日突然砂浜を潰すと言われてるから、皆が怒ってるんですよ。それを止めてくれと言っているわけなんです。純粋なお願いだと思いますよ。
市 (副市長)	あの、ご意見は頂戴したいと思います。
質問者 8	すいません、今夏場の駐車場に社会体育センターの土地を使いましたよね、私本当に近いんですけども、駐車場の入口はものすごく分かりづらかったんです。だから使う方も使いづらかったと思います。もっとあそこを利用するならば、この7月8月を有料にする話があるならば、それを利用して、チョイソコタクシーとかありますでしょ、小さなワゴンタクシー、あれでピストンするとか、家の周りの細い道は、自宅なんでもとっても迷惑していたんですが、社会体育センターをもっと活用して欲しいです。全然分かりづらかったですよ。見えなかったです、本当に。駐車場だって、ここが鴨川市営駐車場だって、もっと宣伝して、あそこをもっと有効に利用して、夏のこの観光客を当てにするなら、もっとあそこが駐車場ですってインターネットでどんどん発信してください。そこからピストンで、車がありますと、そこまでやってください。有料にするならそこまでやってあげてください。そしたら観光客の方も迷わずあそこに入っていくと思います。あそこのほうが国道から近いですから、わざわざこっちに来るより、こっちに大型バス、何処から入れるんですか。それが信じられないです、正直。あの狭い通りに大型バスの駐車場3台造る。どういうふうに入るんですか、あそこの細い道を。新町通りから入るにしても、それでも角度が急すぎます。大型入らないでしょ、かなり腕の良い運転手でなければ。何回も繰り返すから、地元の人もかなり迷惑すると思います。結構厳しいですよあの角度。実際問題考えてみてください。自分でちょっと大きいワゴンタクシーで周ってきてください。素直に曲がれないでしょ、あそこにある限り。そうなったら、もっと社会体育センターあそこを利用してください。あそこに広い空き地があるじゃないですか。目の前に空き地があるじゃないですか。それを利用してもっとあそこが鴨川市の駐車場ですよと宣伝して、それからもっと良い方法、チョイソコタクシーを利用したり、ワゴン車を利用したり、有料代を取るならば、そこでこの鴨川の前原海岸をピストンしてください、観光客に。そういう方法もあるんじゃないでしょうか。
市 (真田)	ご質問どうもありがとうございます。先ず今年の夏にですね、社会体育センターの草地の部分を駐車場として、その入口が分かりにくいと、看板もつけたんです

	<p>が、実際に市民の方々からの意見ですね、真摯に受け止めなければいけないと思います。例えば今後、来年度イベントによってはあそこの所管課の方と調整をして、利用団体の方と調整をしまして、使う時があれば、当然のことながら、あそこの周知は、皆様、市民の方々、利用する方々が分かりやすいように、努めていかなければならないものと痛感しておりますので、またそれと誘導ですね。海岸へ向かう誘導の看板を今年も付けさせていただいたんですけども、極力分かりやすいように対応はさせていただきますので、ご理解いただきたいと思います。</p>
質問者 8	<p>あそこを有効に使ってください。空き地が、あれは何千台も入りますよね。かなり広いですよ。</p>
市 (真田)	<p>はい、今年の夏の花火大会の時には、200台ほど収容しまして、まだ入りましたので、社会体育センターのイベント等の時は、利用団体との調整をし、利用していくことも考えておりますので、ご理解いただきたいと思います。</p>
質問者 14	<p>やはり海岸をそのようにするという事は、自然破壊に他ならないです。それはご存知だから、さっき植物うんぬんのご説明がなかったんですよ。一度壊してしまった自然は元に戻せるかっていうと、そう簡単には、例えばその物をどかせば元に戻るものではないと。まあ、できるだけそこに近づけるように砂を使うとか、工夫なさってはいるようなんですけども、やっぱり極端な言い方をすれば、それって本当に最後の最後の最後の手段なんじゃないですかと私は思うんです。</p> <p>今現在まだ、体育センターにしても、何にしても、何かとぶつけ合わせることで、まだ繁忙期というのは鴨川の場合、やっぱり長くない。夏とか、それから花火大会とか、そういう何かの時には駐車場がとにかく足りないと。それは私も実体験でよく知ってるんですけども、駐車場が必要なことは確かです。</p> <p>まだあそこの海岸線全体の計画がいろいろありますよね。その中で、市民会館の跡地であったり、プールのところであったり、何かいろいろ考えていくという事を聞いておりますので、あまり焦らずに、今すぐに、その来年どうしても駐車場があるんだよっていう形で、後でしまったということにならないように、進めていただきたいというのが私の気持ちです。</p> <p>あの、必要なのは良く分かっているんですけども、例えば、鴨川小学校でしたっけ、近いところ。あそこがぬかるむからと言うのであれば、そこをぬかるまないようにしてあげた方が良くないですか、予算があるなら。子供たちも、普段ぬかっている所で色々やってるならば、むしろそこをぬかるまないようにして、そこで何かの時の駐車場として使わせてもらうという方法もあるような気がするし、手を付けてしまったら終わりではないんですか、という思いがわたしには強くあります。</p>
市 (矢代)	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、お時間の方も大分きておりまして、後お一方ということでもよろしいでしょうか。</p>
質問者 1	<p>時間はいいんじゃないの。</p>
市 (矢代)	<p>まあ、いいんですけど。それじゃあ。</p>

<p>質問者 1</p>	<p>もうひとつ質問がですね、鴨川市として駐車場を造った後に、どのようなリスクを、またそのリスクに対してどういうケアを考えていらっしゃるかをお訊ねします。先ず砂浜に駐車場を造って、あの草を、草と言いましても希少植物も含まれておりますけども、その植物を退けますと、当然飛び砂の発生が今よりも悪化すると思います。そうしますと自然に飛び砂が増える訳ではありませんので、鴨川市が駐車場を造ったことによって悪化した場合、あの付近の住民に対してですね、どういう保証を考えられているのか。当然考えられていらっしゃると思いますけども、それが一つ。</p> <p>もう一つは、今回の駐車場は計画によれば砂浜の高さに駐車場ができる訳です。そうしますと、昨今ですね、ここいらの近所で言いますといすみ市ですか、ジェットスキーを持ち出してきてそのまま、いすみ市で問題が起きているのは、いすみ川を逆上って騒音をまき散らすという、そういう問題が起きると思いますけども、鴨川でもし、ここで駐車場が砂浜の高さに出来ると、四輪駆動車でジェットスキーを引っ張って駐車場に降りた場合、その場合バックで砂浜まで、というか波打ち際まで車をもっていける訳です。そうするとジェットスキーを簡単にあそこで、海岸にリリースできるようになります。そうしますと、当然ジェットスキーの先ず騒音問題が一つ起きますね。後当然あそこはサーファーの方がサーフィンをやられてますので、サーファーの方との接触事故も考えらる。隣接する前原海岸の海水浴場にそのジェットスキーが紛れ込む危険性もあります。</p> <p>それをどういう法令に基づいて、誰が、それを警戒して、注意して、止めさせるのか。あの、海岸でその手の行為というのは、どの地方公共団体でも手を焼いているのが事実ですね。鴨川市では、それをどのように考えておりますか。</p> <p>あの、もう一つついでで言いますけども、四輪駆動の車が砂浜を走る危険性もあります。私も経験ございますけども、四輪駆動の車でタイヤの空気圧をちょっと下げますと、砂浜の濡れている所を簡単に走ることができます。そうしますと砂浜をですね、あそこから下りて松崎川の方まで、砂浜を車で走ることが可能なんです。それは誰が、どういう法令に基づいて、きちっと取り締まるのか、それをお答え願います。</p>
<p>市 (真田)</p>	<p>はい、今、3点ほど質問をいただいたところでございます。先ず1点目の砂が飛散した場合の関係のものが1番でございます。こちらにつきましては、当初、あそこに駐車場を設置した場合は、3日に1回程度、私どもの方で、ホイールローダーというか重機で、砂を転圧し駐車場の点検をするようなことを考えて対応していこうと思ったところでございます。これが1点目…</p>
<p>質問者 1</p>	<p>いやいや、飛んだ砂、家に入っちゃう。</p>
<p>市 (真田)</p>	<p>それについてはですね、駐車場の飛ばないように対応はするんですけども、飛んだ砂の保証については、非常に厳しい問題だなあと思っております。</p>
<p>質問者 1</p>	<p>厳しいって我々が厳しいです。</p>
<p>質問者 15</p>	<p>マリーナの中にビーチクリーンあるだろ、あの砂が飛んでくるんだよ、白い砂が。</p>

質問者 16	そもそも、あれは何で造ったの。
質問者 15	あんなのいらなと思うんですね。
質問者 16	あれは誰が提案して造ったの、公園。
市 (矢代)	あれはですね、それこそ平成 28 年から計画を始めました海辺の魅力づくり推進事業の中で、海辺の推進委員さんというのが 20 数名いるんですが、その中でいろんな委員さんのアイディアとか、そういうのを持ち寄った中で、あの形にしたものですね。
質問者 15	もう一個聞きたいのだけどいい。今先ほどさ、後背地のところ補助金貰ってるから壊せないと言ったじゃない。その脇に滑り台が出来たの。でいつの間にか壊れちゃってるの。あれは壊されちゃって良かったの。あれは補助金入ってなかったの。
市 (矢代)	あれはですね、一つのイベント事業の中で作ったもので、イベント屋さんが作って、ただあれは一般に開放した場合にですね そのイベントの時には係員が付いて安全性を見ていたんですけど、実際にあれ…
質問者 15	危ないから取ったって言うけど…
市 (矢代)	それを見てくれる人がいれば良いんですけど、あくまでもイベントの一つのアトラクションとして、天然の素材を使って作ってもらったものでして、イベントが終わったと同時に撤去した形になります。
質問者 15	いや、それでさ、終わったと同時に無かったんだけど、さっき言われたから反発するんじゃないけど、マリーナ側の後背地のビーチバレーのところを壊せないと言ったから、そっち壊しといて何でかなと思って。
市 (矢代)	あそこの魅力体験広場の活用の仕方を、皆さんにこういうように使えるってことを情報発信するような形で、コロナ渦でもこういうイベントができるよということで、開催させてもらったもので、先ほども言いましたけど、やはり公共の施設として開放するには、それは誰もいなくても、普通の公園の遊具のように安全に使えるものだったら良かったんですけど…
質問者 15	それで、今飛び砂のこと言ったから、飛んでくるんだよね、近づくと。結構飛ぶよ。
市 (副市長)	ちょっと私の方から、今実際に…
質問者 15	あんたは海の近くに住んでるの。
市	実家は海の方ですけど、今は長狭の方に住んでおります。

(副市長)	
質問者 15	じゃあ、分からないんじゃないの。
市 (副市長)	今、実際に砂が飛んでくるという話でしたので、私どもの方で確認させてください。また、先ほど保証の話がございました。こちらについてはですね、飛んだ後の保証ということではなくて、できれば飛ばない方法をとということを考えたいと思ってます。転圧ということも一つなんですけども、それでも実際に臨床として飛ぶということであれば、防砂のための部分ですとか、そういったものもございまして、そういったものも考えていきたいと思えます。
質問者 1	いまね、南側は草がいっぱい生えているんですよ、かなり広い範囲で。今冬場ですから、それでもすごく少ないほうなんですけども。そういう海浜植物があるおかげで、防砂林が無くとも大きな被害が出ないですね今は。でも駐車場にするとき抜いちゃうでしょ。
市 (副市長)	そうですね、先ほどからレベルを合わせるということで、工法としては、一度少し掘り返して、その下に不織布を入れてですね、それを敷いて、そこにまた砂を戻すということで…
質問者 1	当然、またその後に草が出てきたら、それを抜くわけですよ。
市 (副市長)	それを抜くことは…
質問者 1	いや、ちょっと待ってください。冬場って枯草の上には停めちゃいけないんですよ。皆さん教習所で習ったでしょう。今の車は下に触媒がついてるんですよ。触媒何度になるか知ってます。私も具体的には知らないけど。でもそういった熱いものが上にきて、下に枯草があったら火がつく危険があるんですよ車は。だから当然草は取らなくてはいけません、駐車場にするには。
市 (副市長)	<p>そうするとやはり砂が飛散するということが想定されるということで、それはですね、施工した時に、そうした状況をうちの方でも確認をさせていただきまして、必要な措置というのを取らせていただきたいと思いますというように思っております。</p> <p>また実際施工の段になりましたら、そういった情報を皆様にも、状況というのは細かい頻度で確認をさせていただければなと思います。砂の飛散の部分については、そういった対応にて伺ってまいりたいと思えます。</p> <p>またジェットスキーの関係の質問をいただいております。これについては、私どもの方でも、ここを造る上での懸念材料の一つでございました。一つは駐車場の管理という中で、先ほど説明させていただきましたとおり、車が外に出ないように周りには木杭を打っていこうということで考えております。それで駐車場に降りた車が、その先に出られないように、またそこから物が下ろせないように、ということが駐車場の管理者としてやるべきことだと…</p>
質問者 1	でもこれには書いてないと思うんですけど。

市 (副市長)	あのですね、資料の3ページのところの... 駐車場の周りに木杭を打ちまして、そこに...
質問者1	それはスロープの所に作るんでしょう。いやいや、だってスロープのところ矢印がついている。
市 (矢代)	木杭ロープ柵は、駐車場の周り全体に木杭とロープを使って、これ以上入らないようにということで、お示しさせていただきまして、スロープには転落防止柵っていう白とオレンジのがあると思うんですけど、これを設置する計画になっております。
質問者1	じゃあ、周りにぐるっと木杭ロープを... なるほど。
市 (副市長)	それでは、ジェットスキーと車の海岸への流入については、駐車場を管理する立場として、しっかりやらせていただきたいと...
質問者1	それがもし発生したときは誰が止めるのか。いや砂浜をね、私はちょっと法律詳しくないけども、砂浜に車が走った時に、それはどの法律で止めるんですか。だって道路交通法ではないでしょ。
市 (矢代)	これについては、千葉県の海岸管理規則というのがありまして、車両を、車両は指定された場所でないと入れないみたいなんです。で、鴨川の場合には千葉県で、ここに車両が入って良いですよというような...
質問者1	それがこの枠の中。
市 (矢代)	そこは当然駐車場として車両は良いのですが、それ以外の海岸については、県の管理規則の中で、入ってはいけないとなっているんです。だから例えば市民会館の前も、ここは車両良いですよと指定すれば入れるのですが、後はその法律というか規則で縛られる形になりまして、今のところは千葉県の方が指導する形になります。
質問者1	いやいや、だから誰がそれは検挙するのですか。
市 (矢代)	千葉県の方で...
質問者1	いやいや、だからこの砂浜に車が走ったら、誰がそれを止めさせるのかを聞いているんですよ。
市 (矢代)	まず、その私どもも現場にいますし、あと鴨川の安房土木出張所というのがありますので、海岸自体は県の管理になりますので、千葉県の方で...
質問者1	じゃあ、貴方がずっと見ていてくれますか。

市 (矢代)	いや、それは通報とかを受けて、我々も直ぐ現場の方に行くような形になろうか と思います。
質問者 1	で止めてくれるんですか。止めさせられるんですか。
市 (矢代)	あの、今年の夏にですね、ジェットスキーの危険走行については、我々も直ぐ、 近所の方から連絡がきまして、サーファーの方とぶつかりそうになったというこ とで、我々の方で、海岸担当者の方が、海岸に出向きまして、その方がそこにいま したので注意をしたところですよ。
質問者 1	で止めてくれたのですか。
市 (矢代)	そこは、はい。危険なのでジェットスキーは外の方でやってくれと言いました。
質問者 1	じゃあ、昨今、他の自治体で、ジェットスキーの問題が起きているのは何故なん ですか。あの、止めてくれる方がいないのですよ。
市 (矢代)	あの、館山はですね、注意には行っていると思うんですよ。
質問者 1	だから、さっきから私が言いたいのは、そういう人が現れたら止まらないんじ ゃないの。止められないんじゃないの。
市 (矢代)	いや、でもそこは注意をして…
質問者 1	いや規則だからじゃなくて、止められるかを言ってるんですよ。
市 (矢代)	でも我々が現場に行って…
質問者 1	行ったら止められるんですか。
市 (矢代)	話をするしかないと思いま…
質問者 1	貴方が行ったら止められるんですか。
市 (矢代)	まあ、そこは実際に現場で、止めに行くつもりでやりますので。
質問者 1	やるんですね。
市 (矢代)	はい。実際、今は車が入れるところがないので…
質問者 1	だから、今まで入れないから良かったんですよ。今度入れちゃうんです。
市 (矢代)	で、そこを木杭ロープで…
質問者 1	だって杭が、例えば誰かが抜いちゃったら…

市（矢代）	それはもう当然、施設を壊すわけですから、我々が行きますよ。
質問者 1	そうしたら行って注意して、杭も元に戻して…
市（矢代）	それは、担当である商工観光課の…
質問者 4	<p>だからね、こういうことをリスクとして、ちゃんと勘案しておかないとっていう話なんですよ。これ言い出したらキリがない。日曜日で市役所休みで、何処も繋がらなかったらどうすんの、家族でご旅行行かれてたらどうすんの、これないでしょ。だけど、新しい駐車場を造ることによって、そういうリスクも発生するんですよ。そういった事をちゃんと検討しないで、安易に砂浜潰して駐車場造るっていうふうに言っていないかという話ですよ。そりゃあ、意気込みは良いですよ、そりゃあ分かりますけど。そういうリスクが増えるわけですよ。大切な砂浜が、そういうふうな被害が起こる可能性、リスクが増えるわけですよ。そういった事をどうするのかって話だと思いますよ。</p>
市（副市長）	<p>はい、先ほど申し上げたことの繰り返しになるんですが、一つはこの抑止力いうことで、その駐車場の管理者としてですね、駐車場の外に出ない、そのための方策をとるとというのが、我々の一番だと思っております。</p> <p>その先、例えば海岸に車を走った時には海岸管理者、またジェットスキーがやったときには、これは取締権、私も今ハッキリ分かりませんが、海岸保安庁ですか、実際に取締をすることもございます。そういったところと我々連絡を取りながらやっていきたいと。</p> <p>で、現在もですね、夏の期間等々については、ジェットスキー、海水浴場の周りを走っております。ある程度、サーファーをやられる皆さん、それからジェットスキーをやられる方、トラブルのある部分もありますが、共存が出来ている部分もあるのかなというふうに思っております。そうした中でですね、場所によっては、ローカルルールと言うのでしょうか、そういったものを定めているところもあるようでございます。今年、議会の質問の中でも、ジェットスキーの取扱いというのが出てまいりました。これも一つ、我々の、夏或いは海を上手く活かしていく上での課題だと思っておりますので、そこの部分についてももしっかり検討させていただきたいと思っております。よろしく願いいたします。</p>
質問者 17	<p>すいません、いいですか。今話を聞いていると、そもそも施工ありきのほうで、何か進んでいるような気がしてあれなんですけど。そもそも駐車場が足りなくて、海岸に駐車場を造るっていう事になっていると思うのですが、何故その駐車場が足りなくなるようなことを、市の方で先に計画しちゃったのかっていうのと、計画自体が全部後付けで動いているような気がしてならないんですけど。これが足りないから、これを造るみたいな感じで、動いているのではないのでしょうか。</p> <p>あと、因みに、どれくらいの人々の反対があると、これって、覆るといえるのか、駐車場計画が無くなったりするのですか。</p>
市（真田）	はい、ご質問ありがとうございます。先ず一点目のですね、駐車場の不足に関しますこととでございます。仰られるとおりの、駐車場の、この会の冒頭にもお話させて

	<p>いただきましたが、見込が少し甘かったというところは、確かな事実であるかと思 います。その中でこの駐車場の話が出てきたというのは事実でございます。</p> <p>それと二点目のですね、今日皆様方からの、駐車場の、砂浜に駐車場を造る工事 につきまして、どのくらいの人意見があったら止められるのという話につきまし ては、当然その地域の方々、住んでいる方々の熱い思いもございますので、今この 場で即答は出来ない、大変申し訳ないんですけど、検討を要することになってくる のかなと思っております。</p> <p>回答にはならないですけども、今日の、この皆様方からいただいた多くの意見を 含み置きいただかないといけないものかというふうにも考えております。はい、以 上でございます。</p>
質問者 4	<p>あの、もう一点だけいいですか。これね、予算がどうか色々言ってたので、あ の市議会で議論されて、そこで何か、可決か何かされたんだと思うんですけど、こ れ砂浜を潰すの止めてくれって言った議員さんはいないんですか。</p>
市 (副市長)	<p>はい、あのこちらについては、今日ご説明させていただいた内容で、我々の方 で、この鴨川の観光振興に向けて必要な施設ということで、ご説明をさせていただ きました。そうした中で、議会でご可決をいただいたという状況でございますの で、この実際の質問の中では、これはあの議会の YouTube 等をご覧頂ければと思 うんですけども、内容等々についてのご説明はいただきましたけども、ご質問はいた だきましたけども、この海岸を使うことについてというご意見は無かったところで ございます。</p>
質問者 4	<p>確認なんですけど、そうすると砂浜を潰して駐車場を造るのは、全然かまわない よってという意見だったわけですよ。賛成されたんですから。</p>
市 (副市長)	<p>はい、あの実際にですね、何と言うのでしょうか。議員の皆様のお気持ちとい うのは、私にも測りかねるところがありますけれども、我々が説明をさせていただ いて、それでご納得いただいたというのは事実でございます。そのちょっと先の部分 は、私にも分からないところがございます。</p>
質問者 1	<p>それを、案を提案したのは、市が提案したってことですよ。</p>
市 (副市長)	<p>はい、あの市の方で提案させていただいております。</p>
質問者 1	<p>ずいぶん身勝手な提案ですよ。</p>
質問者 18	<p>すいません、質問を一つと言われたところで、二つ質問しちゃって申し訳ない んですけども、今回、この結論に至るに当たって、日本全国同じような問題を抱 えている自治体、またこの問題を上手に解決された自治体ってあると思うんです けれども、そうした所に、事前に勉強など見学など行かれて、それで導かれた結 果でしょうか。</p> <p>それからもう一点は、駐車場が足りないから新しい場所を探すというふう に聞かしているんですけども、今ある駐車場、市営駐車場の収容台数を倍にする とか、新</p>

	しい土地を使わないで出来る方法とか、そういう代替案はあるのでしょうか。
市 (真田)	はい、お答え申し上げます。一点目のですね、他の自治体等々の事例等々を参考に検討したのかというところでございます。こちらにつきましては、例えばあの、先進で行っているとか等々の自治体につきましては、大きくはあの、研修にも行ってないし、行っておりませんし、話も聞いていない状況でございます。正直に申し上げます。 それと二点目、駐車場の不足の関係で、今砂浜駐車場のことを出させていただきましたけども、今ご意見いただいたようにですね、当然この後、時間もかけるようなことを造ればですね、当然あの海辺の、市民会館周辺のグランドデザインであるとか、活用というところで、先ほど、今日ご意見もいただきました市営プールであるとか、その辺を、当然先ほど話が出ておりますけども、国等々と協議をし、駐車場にする等々の検討を、協議をすることは可能と考えております。
質問者 19	津波の避難タワーと兼用したらいいじゃないですか。必要ですよ。
市 (真田)	はい、津波の避難タワーの貴重なご意見ありがとうございます。
質問者 20	あの、もう一点確認なんですけど、この会議で終わりじゃないですよ。
市 (副市長)	はい、あの本日ですね、いただいた意見。一度私どもの方で持ち帰らせていただきたいと…
質問者 20	で、持ち帰ってどうしますか。
市 (副市長)	あの、基本的な部分としましては、我々はあそこに駐車場を造らせていただきたいということで、今日説明会をやらせていただいております。
質問者 20	ていうことは、市民を巻き込んでも、合意形成っていうのを確実にやっていただけるということですかね。
市 (副市長)	はい、あの必要で…
質問者 20	必要ですよ。
市 (副市長)	それでですね、またこういった形をもって…
質問者 21	予算の執行はしないということですか。議会を通っているけど。
市 (副市長)	あの、やはり一定程度のご理解をいただく必要はあると思っておりますので、この部分については、本日のご意見、これを一度踏まえて、再度私どもの方で検討させていただきたいと思っております。

質問者 20	次は市長が出てくれるんですかね。
市 (副市長)	あの、その部分については、持ち帰って一度検討する中で、私どもで考えさせていたideきたいと思います。
質問者 4	大きな問題ですよ。鴨川市民のこんな財産である前原海岸を、しつこいようですがね、潰す、行政が市民の宝物を税金を使って潰しちゃうって、ここなんですよ。あり得ないですよ本当に。それでね市長が出ない、関心無いなんて言ったら大変なことですよこれ。
市 (副市長)	あの、本日いただいたご意見はしっかりと、私どもの方で持ち帰らせていただきたいと思います。よろしく願いいたします。
市 (矢代)	すいません、じゃあ、最後よろしいでしょうか。
質問者 22	すいません、今のあのご意見もそうなんですけど、こんな大事な事をもっと知らない市民の方がたくさん、たくさんいらっしゃると思うんです。私も SNS 等やりますので、本当につい最近この大事な会議のことを知りました。今日の報告をもっと市全体にさせていただいて、もっと大勢の方の意見をいただいて、大事な砂浜のことを皆さんがどう思っているのか、市役所の中でもそうですし、市全体でもって意見を考えていただいて、で対応いただけたらと思います。よろしく願いします。
市 (真田)	はい、貴重なご意見ありがとうございました。
市 (矢代)	はい、ではすみません。非常に長時間にわたりまして、本当に貴重なご意見いただきまして、本当にありがとうございました。この後持ち帰ってですね、また執行部の方と協議をしながらですね、皆様のこの貴重な意見を再度確認しながら、検討していきたいと思いますので…
質問者 22	すいません、私が今最後に言ったことは、対処していただけるという答えでよろしいですね。
市 (矢代)	はい、あの市民の方ということですね。
質問者 22	そうですね、はい。やっただけですね。
市 (矢代)	はい、そのようにいたします。 本当に、今日は長時間にわたりありがとうございました。大変年末のお忙しいところですが、本当にありがとうございました。お気を付けてお帰りくださいませ。本当にありがとうございました。
	<閉会>20：40

--	--